

医療的ケアの基礎 I

担当教員 吉岡 久美

配当年次 3年

開講時期 第2学期

単位区分 選択

授業形態 講義

単位数 2

準備事項

備考

【授業のねらい】

[授業の目的・ねらい] 介護福祉士に求められる医療的ケアに関する基本を理解する。

[授業全体の内容の概要] 医療的ケアに必要な個人の尊厳及びさまざまな医療に関する制度、感染予防を理解するとともに、医療的ケアである「たんの吸引」について理解する。

[授業終了時の達成課題（到達目標）] 医療的ケアを行う上での制度の理解と尊厳について説明できる。適切な感染予防方法の説明、高齢者及び障害児・者に行う「たんの吸引」の必要性が説明できる。

【授業の展開計画】

【科目担当者：吉岡 実務経験】

大学病院（看護師）、一般病院（看護師長）、訪問看護ステーション（訪問看護師・管理者）、介護福祉士養成校教員（高齢者科目担当）他

週	授 業 の 内 容
1	個人の尊厳と自立、医療の倫理の理解、利用者や家族の気持ちの理解
2	保健医療制度、医行為に関する法律
3	チーム医療と介護職員の連携、安全な療養生活のための医療的ケアの提供の重要性
4	リスクマネジメントとアクシデント報告の重要性、救急蘇生の必要性の判断
5	救急蘇生法の理解と実際の方法
6	感染予防と清潔の保持
7	療養環境の清潔と消毒方法、消毒薬の使い方と留意点
8	身体・精神の健康の理解と健康状態の把握
9	健康状態を知る具体的方法の理解と急変時の対応
10	たんの吸引概論～呼吸のしくみとはたらき
11	異状の呼吸とそれに伴う苦痛と障害、たんの排出のしくみ
12	たんの吸引が必要な状態の理解、人工呼吸療法
13	人工呼吸器のしくみ、生活支援上の留意点と医療職との連携、子どもの吸引の留意点
14	吸引を受ける利用者・家族の気持ちと対応、呼吸器感染の予防
15	たんの吸引による危険、安全確認方法と事故発生予防・事故対策

【履修上の注意事項】

授業内ではディスカッションを取り入れることもあるため、参加的態度で臨むこと。

提示してある項目について、必ず事前にテキストを確認して課題に取り組むこと。

講義終了後は、ノートをまとめなおし、講義中に確認できた理解不足事項を補うとともに、課題を完成させること。（事前事後学習として90分）

【評価方法】

原則として筆記試験（60%）、ディスカッション参加＋小レポート（40%）を評価の対象とする。

レポートについてはコメントを入れて返却する。

【テキスト】

メヂカルフレンド社 最新介護福祉全書13 医療的ケア（DVD付き）

【参考文献】

講義中に適宜、指示する。